

紀の國建設

都内でマッチングセミナー

【函館】紀の國建設（本社・函館）が、函館への移住や定住を促す活動に力を入れてきている。モデルハウスの施工でつながりがあった

ム主催のイベントとして実現した。

セルコホーム（同・仙台）に、道外に住む移住希望者向けのマッチングセミナー開催を打診。8日の都内のイベントに出展し、地域が持つ魅力をアピールした。2003年にカナダ輸入住宅メーカーのセルコホームとパートナー契約を締結。函館市内で施工したモデルハウスは、無料レンタルスペースとしても人気を集めている。

マッチングセミナーの開催は紀國隆介社長がセルコホーム側に打診。道外からの移住需要の高まりと住宅着工数の低迷を踏まえて持ちかけた結果、セルコホー

首都圏に住む移住希望者など60組が参加。札幌や旭川、福岡をはじめ全国各地から企業が出展する中、紀の國建設は函館市内の地価動向や住宅建設時のコストを丁寧伝えた。移住のバックアップ体制が整っていることもアピールした。参加した2、3組が移住を本格検討中で、プレ移住も視野に入れているという。紀國社長は「人の流れを作ることで地域が盛り上がり、人口減少などの課題解決にもつながるのでは」と展望する。

今後同様のイベントを通じて取り組みを継続する考えだ。



函館に移り住むメリットを伝えた

函館へ移住定住促す